

令和4年度大規模地震時 医療活動訓練に参加して

1病棟看護師・DMAT 廣田 進



10月1日に行われた大規模地震時医療活動訓練に
当院DMATの森田医師、笠原看護師、長山調整員と
私の4人で参加してまいりました。

9月30日の11時に南海トラフ沖地震が発生した
想定で行われ当院からDMATカーに乗り5時間かけ
て滋賀県の土山サービスエリアに参集しました。そ
こで被災状況等を把握しDMAT本部より、三重中央
医療センターへ向かうよう指示がありすぐに向か
いました。

到着すると三重中央医療センターでは院内災害訓
練も行われており参集したDMATも病院支援として
参加していました。東広島医療センター DMATは近
隣の病院の被災状況を調べてDMATが活用している
EMIS（広域災害救急医療情報システム）へ入力しそ
の病院の患者搬送のために情報を取り搬送方法など

を考える机上訓練を他県のDMATチームと共に行い
ました。

CSCATTT※1をもとに考え迅速かつ安全な方法に
なるようディスカッションしながら訓練しました。
災害はいつ起こるかわかりませんが訓練に参加する
ことにより災害医療物品の確認、通信方法、情報収
集、クロノロ等様々なことを学び、再確認するこ
とができました。

※1

C : Command & Control	指揮命令・統制
S : Safety	安全
C : Communication	意思疎通・情報収集・情報伝達
A : Assessment	評価・判断
T : Triage	トリアージ
T : Treatment	治療
T : Transport	搬送

